

2014～15年度 クラブテーマ

『和を以て貴しとなす』

第1952回 例会

2015年4月15日(水) くずはゴルフ場



例会プログラム

4月ロータリー雑誌月間

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ●12:50 開会点鐘 ●友情と親睦の握手 ●ロータリーソング
「われら日本のロータリアンの歌」 ●お客様紹介 ●会長の時間 ●ご挨拶
ガバナー補佐 西邨智雄 様
ガバナー補佐エクスト 岩本静江 様 ●幹事報告 ●委員会報告
・出席状況報告ほか | <ul style="list-style-type: none"> ●新旧合同クラブ協議会 <ul style="list-style-type: none"> ①今年度事業活動報告 岡山幹事 ②今後のクラブ運営について 西邨ガバナー補佐 ③次年度方針について 岩本ガバナー補佐エクスト ④謝辞 小北会長エクスト ●その他 ・ニコニコBOX報告 ●13:30 閉会の点鐘 ●本日の会合
<被選理事会>
小北、上山、原田、山口尚志、米田、多田
稲田、岩本、橋、栗津、源本、木崎、川島 |
|---|--|

本日の歌

「われら日本のロータリアンの歌」
われら日本のロータリアン
一つの仕事をする時も
真心こめて考える
これは誠か真実か

今後の予定

4月22日(水)
・地区協議会報告
次年度理事及び委員長

4月29日(祝) 休会

5月 5日(祝)
ロータリーフェスティバル
パレード 9:00～

5月 6日(祝) 休会

5月13日(水)
・新旧合同委員会
・定例理事会

3分間スピーチ

4月22日 —
5月13日 橋喜久夫 会員

新入会員歓迎会開催

2015年4月8日(水) 19:00～於：中華料理チャイナ 仁カ みる



- ・原田会長挨拶
- ・國田委員長挨拶
- ・紹介者に対する
記念品贈呈
- ・新入会員挨拶

- 久保 勉 会員
- 岩瀬信廣 会員
- 瀬川裕一 会員
- 柿丸 裕 会員
- 森岡順一 会員



【会長の時間】



皆さん、こんにちは。

桜も散りかけておりますのに、冬を思わせる様な、寒の戻りに驚いています。
お風邪を引きませぬよう、お体を大切にしてください。

今日は何んの日・・・私の誕生日の前日です。・・・そんな事はどうでも良い・・・
お釈迦様のお生まれになった日です。

2600年前、一国の王子として生を受け、何一つ不自由な事はなかったのですが！
若い頃からの、一つだけ悩みがあります。

それは、「人はなぜ、生きるのか？」（これは私と一緒にです）

その結果、善を勧められておられます。

例えば、掃除をします。すると、今まで見えていなかった汚れやゴミが、見えて来ます。
つまり、善を行うと、今まで見えていなかった悪が見えてくる。

善行を重ねると、悪が見えて来る。

ゴミを拾うと、ゴミを捨てない。

例会に来ると、休んだことが悔やまれる。

（秋の松葉、冬のカニ）日本の常識です。

しつこいようですが、4月12日は、枚方RCの淀川クリーンハイクが開催されます。

今日、例会終了後、新入会員歓迎会が行われます。ご参加のほど、よろしくお願いします。

以上で、会長の時間を終ります。



おめでとうございます！



古稀の祝 原田武夫会長



4月誕生日祝 粟津直晶会員



2月誕生日祝 久保勉 会員

【卓話】

「高齢化社会における成人の成年後見制度と遺言制度に関する意識調査」

川島吉博 会員

1. 背景と目的

超高齢化社会の到来を迎えたわが国は、高齢者の孤立化、認知症の増加など、高齢者自身の不安を増大させる問題を多数抱えている。しかし、成年後見制度や遺言制度を理解し使用することができれば、高齢者は、死後や判断能力が低下した後の準備をすることが可能となる。制度を有効に活用するためには、前提条件として、制度に対する知識と理解が必要になる。そこで、本研究では、高齢者になる前の段階の成人がどの程度成年後見制度や遺言制度に関する知識があるのか、また制度の内容に関してどのように考えているのかを調査することを目的とする。

2. 方 法

2012年12月1日から2012年12月6日までの計6日間、X大学Z学部通信教育課程の社会人学生120名(男性44名、女性76名、平均年齢は43.6歳(SD=9.48))に対し、インターネット上のアンケートシステムを用いて質問紙調査を実施した。質問内容は、「成年後見制度に関する態度」を問う18問と、「遺言制度に関する態度」を問う24問の計42問であった。



3. 結果と考察

42問の質問項目のうち項目分析により適切とされた成年後見制度13項目、遺言制度23項目を対象に、成年後見制度に関しては主成分分析、遺言制度に関しては最尤法、プロマックス回転による因子分析を行った。その結果、成年後見制度に関しては1主成分、遺言制度に関しては3因子が抽出された。成年後見制度は「積極的利用意思」 $\alpha = .65$ 、遺言制度は第1因子「積極的利用意思」 $\alpha = .74$ 、第2因子「自己意思の反映」 $\alpha = .78$ 、第3因子「遺言制度への関心」 $\alpha = .61$ (表1)と命名された。

成年後見制度では、女性は、5%水準($t(112)=2.77, p < .05$)で、介護経験のあるものは5%水準($t(112)=2.24, p < .05$)で、それぞれ平均得点が有意に高かった。この結果から、女性及び介護を経験した者は、成年後見制度についてより考えていることが示唆された。

遺言制度では、女性は、「遺言制度への関心」において5%水準($t(118)=2.10, p < .05$)で、自己の死について考えた経験者は、「全体得点」において1%水準($t(118)=2.79, p < .01$)で、また「積極的利用意思」において1%水準($t(118)=3.09, p < .01$)で、親との死別未経験者は、「自己意思の反映」において5%水準($t(118)=2.13, p < .05$)で、相続争い経験者は、「全体得点」において5%水準($t(118)=2.38, p < .05$)で、「積極的利用意思」において1%水準($t(118)=2.68, p < .01$)で、遺言書を書いた経験者は、「積極的利用意思」において5%水準($t(118)=2.59, p < .05$)で、親が遺言書を書いた経験者は、「全体得点」において5%水準($t(118)=2.54, p < .05$)で、また「積極的利用意思」において1%の水準($t(118)=3.19, p < .01$)で平均得点が有意に高かった。年代別において「遺言制度への関心」について10%水準($F(2,117)=2.59, p < .10$)で有意な傾向の主効果がみられたのでTukey法を使用し、多重比較を行った結果、若年者の方に有意な傾向がみられた。

金融資産別では、「遺言制度」全体について5%水準($F(2,117)=4.28, p < .05$)で、「積極的利用意思」において1%水準($F(2,117)=11.62, p < .01$)で有意な主効果がみられたので、多重比較を行った結果、金融資産の多い人の方に有意差がみられた。この結果から、女性や親との死別未経験者、相続争い経験者、自分や親が遺言書を書いた経験者は、遺言制度についてより考えていることが判明した。そして、若年層が年配者に比べてより制度について考え、金融資産の多い人がそうでない人に比べて遺言書を書くことを考えており、家族に対しても書いてほしいと願っていることが明らかになった。

4. 結 論

今回の調査では、「老後や死後への不安」、「将来に対する準備の必要性」等、高齢社会特有の問題が存在する可能性が示唆された。今後、成年後見制度や遺言制度について、有効な学習方法や広報活動を行っていけば、現在の成人が、高齢期にさしかかったときに老年期に遭遇する問題の予防、または解決策につながる事が明らかになった。



ニコニコ箱	合計 ¥0	累計	¥789,240
-------	-------	----	----------

○本日の配布物

- ①4月15日週報
- ②わらしべと共に歩む会だより2015第17号

○本日の回覧物

- ①RFパレード参加確認表
- ②2015春の交通安全啓発活動参加確認表

○地区行事等出席報告(敬称略)

- 4/11 次年度の為の地区協議会
小北、米田、稲田、山口尚志、橘、源本、木崎
栗津、國田、原、白井、初木、林宏毅
- 4/14第9回地区災害支援委員会 初木

○地区行事等出席予定(敬称略)

- 4/18 IM3組会長幹事会 原田、岡山
- 5/8 交通安全パレード
- 5/9 新旧職業奉仕委員長会議
- 5/11 樟葉駅前交通安全啓発グッズ配布
- 5/19 ソロプチミスト枚方-中央 30周年式典 原田
- 5/30 新旧青少年奉仕正副委員長会議
- 6/30 ソロプチミスト大阪-北東 30周年式典 原田

第1951回例会出席報告(4月8日)		
総会員数	出席者	出席率
51名	38名	80.85%
第1948回 例会補正後 出席率 70.21%		
メーク 6名 欠席 14名 除外 4名		

ロータリーレート
4月 1\$=118円

ロータリーフェスティバルプログラム紹介 2015.5.5(祝)

・ロータリー愛のパレード(9:00~10:00)

2660地区全82クラブが参加し、鼓笛隊を先頭にクラブ旗を掲げ、大阪市役所前をスタートし、公会堂まで900メートルを行進します。ロータリーフェスティバルの開幕を飾ります。

・キッズダンスフェスティバル(11:00~12:00)

ロータリーから施設の子供たちへの愛のプレゼントです。人気アイドルグループ、SO.ONプロジェクトと子供たちのダンスチームも加わり歌と踊りを共に楽しんでもらいます。

・危険ドラッグ撲滅サミット(15:00~17:00)

ゲストスピーカーに「夜回り先生」として有名な水谷 修さんをお迎えし、厚生労働省の専門家も交えたサミットを開催します。このサミットには少年・少女だけでなく、保護者や行政、教育関係者、我々ロータリアンも参加し、危険ドラッグの最新情報を学び、今後取り組むべき課題を共有する場となります。

・チャリティーコンサート(18:30~20:00)

ロータリーフェスティバルのフィナーレを飾る催しです。テノール歌手加藤ヒロユキさん、ドイツ在住バイオリニスト阿佐聖姫子さんによるコラボコンサートで、一流アーティストお二人の初の共演をお楽しみ頂けます。

・友愛の広場

ロータリアンの憩いの場です。お茶席で日本情緒を味わい、ロータリーカフェで、お弁当・ビール・ワイン等を召し上がりながら、ご歓談頂き、親睦を通して心の絆を深めて頂きます。また中央には特設ステージを準備し、ミニコンサートをお楽しみ頂きます。

Rotary  発行 KUZUHA ROTARY CLUB



国際ロータリー 第2660地区
 創立:1974年5月30日 承認:1974年6月25日
 クラブ名称変更承認:2005年6月 6日
 会 長 原田 武夫
 広報委員長 原 正和

〒573-1121大阪府枚方市楠葉花園町14-2
 樟葉パブリックゴルフ クラブハウス2F
 電話 072-855-5125 FAX 072-855-5180
 Email: info@kuzuha-rc.jp
 URL: http://www.kuzuha-rc.jp/